

令和5年（2023年）9月26日

小田原市長 守屋 輝彦 様

小田原市国民健康保険運営協議会
会長 柏木 武彦

令和5年（2023年）8月24日開催の令和5年度小田原市国民健康保険運営協議会第2回協議会の概要を次のとおり報告します。

1 日 時 令和5年8月24日（木）午後2時00分から午後4時00分まで

2 場 所 小田原市役所 3階 議員全員協議会室
（現地視察） 小田原市国民健康保険片浦診療所

3 出席者	委 員	湯川 増夫	
	〃	田中 由美子	
	〃	杉浦 史朗	
	〃	曾根 秀明	
	〃	漆畑 俊哉	
	〃	岡田 健	
	〃	小川 恭弘	
	〃	柏木 武彦	
	事務局	福祉健康部長	鈴木 裕一
	〃	福祉健康部副部長	吉田 文幸
	〃	保険課長	齊藤 泉
	〃	保険課副課長	片野 宏泰
	〃	保険課副課長	穂谷野 恵一
	〃	保険課副課長	横山 浩史
	〃	保険課保険料係長	釵持 学
	〃	保険課国民健康保険係長	久保 賢太郎

	事務局	保険課国民健康保険係主査	塩崎 誠
	〃	保険課保険料係主査	小竹 真弓
欠席者	委員	西山 節子	
	〃	鈴木 正彦	
	〃	川越 三洋	
	〃	長谷川 嘉春（副会長）	
	〃	田島 哲也	
傍聴者	なし		

4 議題

(1) 協議事項

協議第2号 令和4年度小田原市国民健康保険事業特別会計決算見込みについて

協議第3号 令和4年度小田原市国民健康保険診療施設事業特別会計決算見込みについて

協議第4号 小田原市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について

(2) その他

片浦診療所のあり方に係る検討について 小田原市国民健康保険片浦診療所現地視察

5 会議の概要

1 会長選出

会長であった林委員の退任に伴い、新たな会長を選出するに当たり、鈴木福祉健康部長が座長となり進行した。

事務局から選挙の方法について説明した後、指名推薦の方法をとることです承された。

座長から委員へ会長の指名を求めたところ、湯川委員から柏木委員の指名があり、柏木委員の指名について出席者全員の同意があったため、柏木委員が会長に選出された。

2 議題

(1) 協議事項

■協議第2号 令和4年度小田原市国民健康保険事業特別会計決算見込みについて

説明 (事務局が資料1に基づき説明)

質疑等

柏木会長

保険給付費が減となっている理由はどう考えているか。

事務局

被保険者数の減少によるものだと考えている。ただし、1人当たりの費用額(医療費)は増加している状況である。

協議第1号について、原案どおり了承された。

■協議第3号 令和4年度小田原市国民健康保険診療施設事業特別会計決算見込みについて

説明 (事務局が資料2に基づき説明)

質疑等

柏木会長

片浦診療所はこのような経営状況で大丈夫か。

事務局

片浦診療所は大幅な患者の増加を見込めないが、高齢化が進み、慢性疾患の患者が多い地域にとって重要な医療機関であり、むやみに営利を追求することもできない。

現状では、運営状況が厳しくなった場合、一般会計からの繰入により対応しているが、安定的経営が維持できるよう経費面や運営形態の検討をしていきたい。

協議第3号について、原案どおり了承された。

■協議第4号 小田原市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について

説明 (事務局が資料3に基づき説明)

質疑等

なし

協議第4号について、原案どおり了承された。

(2) その他

- 片浦診療所のあり方に係る検討について 小田原市国民健康保険片浦診療所現地視察

片浦診療所へ移動し、現地施設を視察した。

説 明 (事務局が資料4に基づき説明)

質 疑 等

小川委員

レントゲン室は今も使用しているのか。

事務局

現在も使用している。

湯川委員

薬局の薬をみると、だいぶ少ないように思えるが、これで対応できるのか。

事務局

ここにある薬の範囲で対応している。

漆畑委員

保健センターの休日急患も片浦診療所より少し大きいくらいで、薬もだいたい同じような感じである。

漆畑委員

時代の流れから、廃止することも考えるのか。

事務局

片浦地区は高齢化もしており、住民は診療所の廃止を望んでいない方が多い。住民の意見等も考慮し、今後のあり方を考えていく。

以上